



# 大学入学会の二重払いと文科省通知 若者の運動と共産党の活動が 動かした

若者有志の「入学会  
調査プロジェクト」は  
6月20日、大学入学会  
の二重払いをなくすよ  
う求める要望書を文科  
副大臣に提出しました。  
共産党は先の国会で  
「入学しなかった大学  
への入学会支払い、平

均で26万円を超す。異  
常で、理不尽ですよ」  
と若者の声を突きつけ、  
入学会の二重払いの解  
消と入学会廃止を求め  
ました。

この結果、文科省は  
6月26日、二重払いが  
学生や保護者の負担に  
なっていると、私立大  
学に対し入学会しない学  
生の入学会の負担軽減  
に努めるよう通知を出  
しました。

若者の粘り強い運動  
と、その声を国会に届  
け追及した共産党の活  
動が今回の通知に実り  
などに頼らざるを得な  
い状況にあります。憲  
法は教育の機会均等を  
定めています。国は私  
学助成など教育予算を  
抜本的に増額し若者の  
要求に応えるべきです。

いまの私学は入学会  
通知は、あくまで各大  
学に努力を求めるもの  
です。

いまの私学は入学会

トランプ関税、日本  
に8月1日から25%と  
発表。「4月の24%より  
引き上げられた。7回  
もの交渉は何だったの  
か?」「石破茂首相は街  
頭演説で『なめられて  
たまるか』と強調する  
が、内向きではなくト



## 職場 から

ランプに直接言うべき  
だ」「ブラジルには50%  
もの高い関税を通知し  
たがルラ大統領は猛反  
発している」

アメリカテキサス州  
で大規模な洪水。「これ

までに死者が120人、  
160人以上の安否が  
わかつていらない」「サ  
マーキヤンプの子ども  
たちも巻き込まれた」  
「警報システムの未整  
備やトランプ政権の人  
員削減による気象局縮  
小の影響を指摘する声  
もある」

害で被災者は本当に苦  
しんでいるのに「議員  
の資格が問われる」「輪  
島市議会は全会一致で  
抗議文を自民党に送付  
した」

N T T 技術史料館一  
般公開／夏休みスペ  
シャルイベント(7月  
17日から毎週木、金。入  
場無料、予約不要)。「自  
らへ続く」

コメ高止まり  
減反・減産やめ農家  
支援を

## 投書

農水省は米平均価格  
(5Kg)が4000円を  
切ったと言いますが、  
スーパーに並ぶのは  
4000円台です。安

価値な備蓄米を一部の人  
が購入できるようにな  
り問題の根本解決に  
はなりません。米価高  
騰を招いた根本原因は、  
減反・減産と低米価政  
策の失政を認めない自  
民党農政です。

減反・減産の転換と  
米の価格補償、農家へ  
の所得補償に政府が責  
任を持つべきです。

(S)

## 留学生差別やめよ

生活費支援不支給方針に抗議

文部科学省が日本の  
博士課程に進学する学  
生に対して経済的に支  
援する国の制度(通称  
SPRING)について、生  
活費に相当する費用を  
留学生には支給しない  
方針を出したことに対  
する



「国境を超えた学術を壊すな!」などのプラカードを掲げて抗議する学生ら=2日、東京都内

し、学生、院生から怒  
りの声が上がっています。  
2日夕方、池袋  
駅前では、学生た  
ちが「文科省差別  
するな」「国籍要件  
ありえない」など  
と書かれたプラ  
カードを掲げまし  
た。お茶の水女子  
大学博士課程の学  
生は「教授に『研  
究で一番大事なのは  
は仲間だ』と言わ  
れた」「留学生を国  
籍によって排除す  
る姿勢は分断を生  
むものであり、か  
つての日本が行つ  
た植民地主義であ

り、国家的暴力だ」と  
訴えました。

## 外国人を敵視する排外主義 人権・民主主義とは異質

### 自公政権の失政をおおい隠し

いま排外主義、「外国人が不適に優遇されている」などの危険なヘイトが参政党などから発せられています。多くの外国人は日本の社会で働き、納税し、この国の経済を支えています。

る存在です。この事実を無視し、人権を侵害するヘイトの横行は、外国人に不満のはけ口を向けようとするからです。

暮らしお困難、不安をつくりだしたの

は、財界・大企業を優先して暮らしや教育、福祉の予算を削り、アメリカいいなりに大軍

主義は、この眞の問題をおおい隠す役割を果たします。戦前、排外主義や差別の矛先はやがて国民に向けられ、社会主義者や共産主義者が弾圧されて侵略戦争、植民地支配に進んでいったのが歴史の教訓です。

排外主義は国民の間に大きな分断を生みだします。戦前、排外主義や差別の矛先はやがて国民に向けられ、社会主義者や共産主義者が弾圧されて侵略戦争、植民地支配に進んでいったのが歴史の教訓です。



### 【職場からの続き】

由研究ワークシートを用意してある。テーマは「公衆電話100年記念!」「8月7日22日はミニギャラリー」とある

木更津駐屯地の全17機が移駐される「オスプレイは事故が多く欠陥機だ」「1昨年には屋久島沖で墜落事故を起こした」

YouTube動画  
山添拓 自衛隊どう考えている



YouTube動画  
田村智子 お米が高すぎる 今こそ消費税減税



### 今週の数字

#### 戦争国家づくりの悪法次々成立

第217回通常国会(2025年) 第213通常国会(2024年) 賛成○ 反対×

法案名	自民	公明	立民	維新	国民	共産	れいわ
大軍拡の2025年度予算	○	○	×	○	×	×	×
能動的サイバー防御法	○	○	○	○	○	×	×
日本学術会議解体法	○	○	×	○	×	×	×
経済秘密保護法	○	○	○	○	○	×	×
防衛省設置法等の改定	○	○	○	○	○	×	×
次期戦闘機共同開発条約	○	○	○	○	○	×	×

新婦人しんぶん(7月5日付)

### 科学ピックス

#### 人間の生殖液からマイクロプラスチックが潜在的危険性

欧州生殖・胎児芽学会発表(2日)

人間の生殖液からマイクロプラスチックが検出されました。エミリオ・ゴメスサンチエス博士たちの研

究グループは卵巣内の卵胞にある卵胞液(29人)と精液(22人)を分析。サンプルの卵胞液の約7割から、精液の半分以上から、何らかの種類のマイクロプラスチックを検出。最も多かつたのがフライパンのコートイングなどのフッ素樹脂ポリテラフルオロエチレンで、他にもラップやペットボトル、発砲スチロールなどです。研究者は生殖への潜在的な危険性を指摘しています。

政治革新の道しるべ、  
眞実つたえ希望はこぶ  
**しんぶん赤旗**

日刊●月 3497円  
日曜版●月 990円

10日午後、都心や多摩、埼玉、横浜などで記録的短時間大雨情報が相次ぐ。「雷雨の予報はあったが予想以上に猛烈だった」「新幹線や



小田急線などは一時運転を見合わせた」「11日は前日より8度近く気温が下がって過ごしやすかった」

大リーグ。「オールスターに大谷、山本、菊池の3選手が選ばれ

た」「吉田正尚選手はけがから復帰し、いきなり3安打1打点の大活躍」

インピーダンスにカンパをお願いします

インピーダンス編集委員会

「近くの煙でヒマワリが咲いていた」「オニユリも咲いている」

次回の発行は7月28日です。